

2013 <A03 班>

【アウトリーチ活動】リスト

研究代表者：今井 宏明

1. 緒明佑哉, 今井宏明, 塾内高校生のための夏休み研究体験, 「バイオミネラルのミクロ・ナノ構造に学ぶ結晶成長」(参加者: 6 名), 主催: 慶應義塾大学理工学部, 於: 慶應義塾大学矢上キャンパス, 日時: 2013 年 8 月 1 日.
2. 緒明佑哉, 今井宏明, 学び体験フェア マナビゲート 2013, 「生き物の結晶にまなぶものづくり」(参加者: 1400 名), 主催: NPO法人学びの支援コンソーシアム, 於: 東京国際フォーラム, 日時: 2013 年 8 月 17-18 日.

研究分担者：富田 恒之

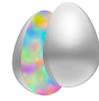
1. 富田恒之, 大学体験授業・理学分野, “身近な化学 ～蛍光体を例に～”, (参加者: 高校生 45 名), 主催: 株式会社育伸, 於: 神奈川県立厚木東高等学校, 日時: 2013 年 11 月 26 日.
2. 富田恒之, 大学体験授業・理学分野, “身近な化学と物理 ～スマートフォンを例に～”, (参加者: 高校生 12 名), 主催: 株式会社進路情報ネットワーク, 於: 神奈川県立川崎高等学校, 日時: 2014 年 3 月 13 日.

研究代表者：竹岡 敬和

1. 竹岡敬和, 平成 25 年度サイエンス・インカレ(参加者: 高校生, 大学生), 主催: 文部科学省, 於: 幕張メッセ, 日時: 2014 年 3 月 1-2 日.

研究代表者：長崎 幸夫

1. 吉富 徹, Vong Binh Long, 今泉夏香, 長崎幸夫, “潰瘍性大腸炎に対するナノ治療”, nano tech2013-第 12 回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議, 東京ビックサイト, 東京, 2013 年 1 月 30 日-2 月 1 日.
2. Yukio Nagasaki, Special Seminar, Redox Polymer Therapeutics, Prince of Songkla University, ハジャイ, タイ, Jan.29-30, 2013.
3. 長崎幸夫, “経口投与型レドックスナノ粒子による潰瘍性大腸炎治療”, JST 推薦シーズ新技術発表会, JST 東京別館ホール, 東京, 2013 年 2 月 25 日.
4. 長崎幸夫, “Redox Polymer Therapeutics”, Seminar at Heidelberg University (Prof. Motomu Tanaka) 2013 年 9 月 23 日.
5. 長崎幸夫, “環境応答性ナノ粒子による新しい治療戦略”, ヒューマンサイエンス振興財団創薬技術調査WG 勉強会, 東京 2013 年 10 月 2 日.



2014年6月2日

6. 長崎幸夫, “バイオインターフェースの設計と機能”, 新化学推進協会電子情報技術部会 次世代エレクトロニクス分科会 講演会「医療用センサー技術と材料」, 東京, 2013年10月7日.
7. 長崎幸夫, “レドックス反応性ポリマーのバイオマテリアルへの展開”, 早稲田大学理工学術院, セミナー (竹山春子教授), 2013年12月4日.

研究代表者：酒井 秀樹

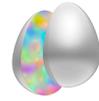
1. 酒井秀樹, 宮城県東松島市仮設住宅における出張実験, 宮城県東松島市矢本運動公園仮設住宅, 2013年9月16日.
2. 酒井秀樹, 宮城県東松島市立赤井南小学校における出張講義・実験, “シャボン玉の世界”, 2013年9月17日.
3. 酒井秀樹, 千葉県野田市立小学校での出張講義・実験, “しゃぼん玉の世界”, 千葉県野田市立みずき小学校、二川小学校, 日時: 2013年11月29日, 12月12日.

研究代表者：長谷川 美貴

1. 長谷川美貴, 2013年度青山学院大学 公開講座 (相模原市市民大学) (参加者数: 105名), “光る物質のかたち”, 於: 青山学院大学相模原キャンパス, 2013年10月19日.
2. 長谷川美貴, 東京町田ロータリークラブ卓話会 (参加者数: 60名), “科学っておもしろい: レアメタル”, 於: 八千代銀行町田支店, 2013年8月28日.
3. 長谷川美貴, 東京神宮ロータリークラブ卓話会 (参加者数: 60名), “科学っておもしろい: レアメタル”, 於: 六本木ヒルズクラブ, 2013年4月24日.
4. 長谷川美貴, リケジョ×青学フェア・女子中学生・女子高校生に向けたアウトリーチ活動 (ショート模擬授業と研究室公開) (参加者数: 200名), 於: 青山学院大学相模原キャンパス, 2013年6月15日.

研究代表者：長崎 健

1. 長崎 健, 東 秀紀, 平成25年度大阪市立高等学校大学研究室見学会, “ホウ素中性子捕捉療法のためのホウ素デリバリーシステム”, (参加者: 高校生40名), 主催: 大阪市立大学, 於: 大阪市立大学杉本キャンパス, 日時: 2013年12月17日.



2014年6月2日

研究代表者：大矢 裕一

1. 大矢裕一, 大阪大学 臨床医工学・情報学スキルアップ講座 バイオマテリアルコース, “バイオマテリアル用生分解性ポリマーの設計”, 於：大阪大学, 日時：2014年2月8日.

研究代表者：宮田 隆志

1. 関西大学 サイエンスセミナー, “化学・物質工学実験 2 「賢いゲルを作ってみよう」”, (参加者：小学生・中学生・高校生 98名), 於：関西大学千里山キャンパス, 日時: 2013年8月3日.

研究代表者：中戸 晃之

1. 毛利恵美子, 中戸晃之, 2013年九州工業大学工学部オープンキャンパス, “コロイドの中は最先端のナノ・ワールド―曖昧で複雑な溶液”を液晶やゲルに変える”, (参加者：高校生と保護者約50名) 主催：九州工業大学工学部, 於：九州工業大学戸畑キャンパス, 日時：2013年8月9-10日.
2. 中戸晃之, 平成25年度福岡県高等学校化学部会研修会, “無機ナノシートのコロイド科学と液晶性”, (参加者：高校の化学教諭6名), 共催：福岡県高等学校化学部会, 九州工業大学理数教育支援センター, 於：九州工業大学戸畑キャンパス, 日時：2013年8月23日.
3. 毛利恵美子, 森光俊之, 中戸晃之, 2013年九州工業大学工大祭学科展, “あれ、粘土がゼリーに、液晶に・・・?”, (参加者：一般約40名) 主催：九州工業大学工大祭実行委員会, 於：九州工業大学戸畑キャンパス, 日時：2013年11月23-24日.

研究代表者：星野 友

1. 星野 友, 三浦佳子, 九州大学オープンキャンパス, “ナノゲル粒子の相転移の実験体験教室”, 日時: 2013年8月4日.